

令和4年度事業報告書

1. 事業実施の概要

機械設計技術の向上及び機械設計産業の振興を図るとともに広く機械産業界の発展に貢献し、もって経済の発展と国民生活の向上に寄与することを目的として、令和4年度においては、つぎのとおり諸事業を実施した。

令和4年度事業計画の基本方針は、つぎのとおりである。

- (1) 機械設計技術者の社会的評価の高揚と技術力の向上を促進し、機械設計産業界の発展に資するために機械設計技術者試験を実施する。
- (2) 機械設計業の経営の高度化及び機械設計技術者の技術力向上を図るための各種の講習会・研修会を開催するなど人材養成のための事業を行う。
- (3) 労働者派遣法に関する講習会を実施する。
- (4) 機械設計産業の知識集約型業種としての特性を生かして、関連業種等との融合化や関連産業との交流について検討を行い具体化させてゆく。
- (5) 会員を基本とした機械設計業界、関係学術団体等への情報提供と情報交流を推進するための機関誌の発行事業を行うとともに、当工業会の組織と活動内容のPRを目的とした広報活動や機械設計に関する情報収集提供事業を行う。
- (6) 機械設計企業の海外進出に関する調査・研究を行う。また、会員を基本とした機械設計業界のデータ整備を進める。
- (7) 組織力強化を目的とした会員の拡大を推進する。

2. 事業項目別実施事業

- 2-1. 事業項目 : 機械設計技術者試験の実施
担当部会 : 機械設計技術者認定委員会

1) 資格制度実施本部委員会

制度改正委員会の中で、試験委員再編も含め全体の運営等について検討した。

2) 試験制度試験部

出題委員会・制度改正検討委員会

(1) 出題委員会

○ 第1回 出題委員会

日程 : ① 令和4年7月4日(月) 10:00 ~ 16:00
② 令和4年7月5日(火) 10:00 ~ 16:00

場所 : (一社)日本機械設計工業会 本部事務局 会議室
東京都中央区新川2-6-4 新川エフ2ビル4F

議題 : 令和4年度スケジュール確認、試験問題の検討

○ 第2回 出題委員会

日程 : ① 令和4年8月22日(月) 10:00 ~ 16:00
② 令和4年8月23日(火) 10:00 ~ 16:00
③ 令和4年8月24日(水) 10:00 ~ 16:00
④ 令和4年8月25日(木) 10:00 ~ 16:00

場所 : (一社)日本機械設計工業会 本部事務局 会議室
東京都中央区新川2-6-4 新川エフ2ビル4F

議題 : 試験問題の検討

○ 第3回 出題委員会

日程 : 令和4年9月27日(火) 10:00 ~ 16:00

場所 : (一社)日本機械設計工業会 本部事務局 会議室
東京都中央区新川2-6-4 新川エフ2ビル4F

議題 : 試験問題の検討

○ 第4回 出題委員会

日程 : ① 令和4年10月12日(水) 10:00 ~ 16:00
② 令和4年10月13日(木) 10:00 ~ 16:00

場所 : (一社)日本機械設計工業会 本部事務局 会議室
東京都中央区新川2-6-4 新川エフ2ビル4F

議題 : 試験問題の検討

(2) 機械設計技術者試験

◎ 機械設計技術者試験 当日待機

日 程 : 令和4年11月20日(日) 9:00 ~ 17:00
場 所 : (一社)日本機械設計工業会 本部事務局 会議室
東京都中央区新川2-6-4 新川エフ2ビル4F

◎ 機械設計技術者試験 判定会議

日 程 : 令和4年12月20日(火) 13:30 ~ 17:00
場 所 : (一社)日本機械設計工業会 本部事務局 会議室
東京都中央区新川2-6-4 新川エフ2ビル4F

平成7年度から令和4年度に実施した機械設計技術者試験(3級試験は平成10年度より)の成果を基に、機械設計技術者試験を実施した。実施概要は次の通り。

◎ 令和4年度 機械設計技術者試験

1) 試験の目的

機械設計技術者試験は、安全で効率のよい機械を経済的に設計する機械設計技術者の総合能力を公に認定し、機械設計技術者の技術力向上と適正な社会的評価の確立を図り、我が国機械産業の振興に寄与することを目的とする。

2) 試験に関する日程

- 試験日 令和4年11月20日(日)
- 申請の受付期間 令和4年7月20日(水) ~ 9月30日(金)

3) 試験の内容

① 試験区分

○1級機械設計技術者

機械及び装置の基本仕様決定に必要な計算、構想図の作成等の基本設計業務を行える能力に達した技術者を対象とした試験を行う。

○2級機械設計技術者

基本設計に基づき、機械及び装置の機能・構造・機構等の具体化を図る計画設計業務を行える能力に達した技術者を対象とした試験を行う。

○3級機械設計技術者

機械設計全般の基本事項の習熟度を評価する目的で出題され応用問題では理解力、計算能力を試す問題も出題される。新人技術者若しくは、これから機械設計技術者を目指す学生を対象とする。

② 試験科目及び時間割

○ 1 級機械設計技術者

設計管理	機械設計に関わる管理・情報等に対する知識	9 : 30 ~ 11 : 30 (120分)
環境経営	機械設計の管理者として必要な環境・安全に対する知識	
機械設計基礎	機械設計の基本となる計算課題を含む知識	
実技課題（問題選択方式）	問題群 5 題より 3 題選択	12 : 40 ~ 14 : 40 (120分)
小論文	出題テーマから 1 つを選択し、1,000 ~ 1,600 字程度の小論文を作成する。	15 : 00 ~ 16 : 30 (90分)

○ 2 級機械設計技術者

基礎科目	機械設計分野、熱・流体分野 メカトロニクス分野	9 : 30 ~ 11 : 40 (130分)
	力学分野、材料・加工分野 環境・安全分野	12 : 40 ~ 14 : 40 (120分)
	応用・総合	15 : 00 ~ 16 : 30 (90分)

○ 3 級機械設計技術者

基礎科目	機構学・機械要素設計、機械力学 流体工学、制御工学、工業材料、工作法	12 : 00 ~ 14 : 00 (120分)
	材料力学、熱工学、機械製図	14 : 20 ~ 16 : 20 (120分)

③ 受験資格

試験を受けるためには、機械設計に関する実務経験が必要（3級を除く）で、実務経験年数は、下記の「受験資格一覧表」のとおり学歴に応じて定められており、この要件を備えていないと受験することができない。

○受験資格一覧表

最終学歴		実務経験年数				
		1級		2級		3級
		直接受験	2級取得者	直接受験	3級取得者	
工学系	大学院・大学 高専専攻科	5年	2級取得 翌年度より	3年	2年	実務 経験 不問
	短大・高専 専門学校	7年		5年	4年	
工学系以外 (工業高校も含む)		10年		7年	6年	

1. 職業能力開発大学校（旧職業訓練大学校）4年制卒業者は大学卒として、また同短期大学校（旧職業訓練短期大学校）卒業者は短大卒として扱う。
2. 高校卒業後の職業能力開発学校（旧職業訓練校）2年制卒業者は専門学校卒として扱う。
3. その他、上記受験資格に該当しない受験者の扱いについては、審査委員会で適宜検討を行い、決定する。
4. 1級直接受験の場合、職務経歴書による受験資格審査を行う。

④ 受験料

1級全科目	33,000円
2級全科目	22,000円
3級全科目	8,800円

⑤ 受験地

北海道・青森・東京・埼玉・静岡・愛知・富山・福井・滋賀・大阪・広島・香川・愛媛・山口・福岡・北九州・熊本・沖縄

⑥ 受験の状況（合格率は少数第一位を四捨五入）

	申請者数	受験者数	合格者	合格率
1級	158人(160)	142	47人(56)	33.1%
2級	750人(716)	629	268人(256)	42.6%
3級	2,423人(2,469)	2,049	780人(910)	38.1%
合計	3,331人(3,345)	2,820	1,095人 (1,222)	—

※（ ）内は前年度実績

2-2. 事業項目 : 内外交流・会員拡大事業

- 1) 担当 : 内外交流
支部単位にて随時実施。

2-3. 事業項目 : 技術・研修事業

1) 担当 : 支部事務局

技術事業 : 技術力強化講習

令和4年度は、これまでに確立されている技術力強化講習のカリキュラムに沿って、各地域の事情に応じた講習会を実施した。

2) 担当 : 本部事務局・支部事務局

研修事業 : 派遣元責任者講習

派遣元責任者講習については、法令に基づき、定められたカリキュラムによって実施した。

(講習会・研修会開催実績については7頁に示す。)

2-4. 事業項目 : 情報収集・情報提供事業

1) 担当 : 本部事務局

情報収集・情報提供事業 : 機関誌発行、会員管理、試験広報、ホームページの運営

- (1) 会報誌「K I S E T U」の第130号～第133号までの編集発行
主な掲載記事は8頁を参照
- (2) 会員手帳の発行
- (3) 機械設計技術者試験の告知広告の制作
令和4年7月 試験広告 日刊工業新聞
令和4年8月 試験広告 (一社) 日本設計工学会誌「設計工学」8月号
- (4) 資格本への掲載『2023年版 資格取り方選び方全ガイド』(高橋書店)
- (5) ホームページの運営(通年)
- (6) 日本機械設計技術者クラブ(JMC)支援

2-5. 事業項目 : 海外事業研究会

1) 担当 : 本部事務局

機械設計企業の海外との取引の状況や海外進出、進出先での問題点等に関する調査研究。

令和4年度は実施していない。

2-6. 事業項目 : 機械設計・人材育成カンファレンス

1) 担当 : 本部事務局

会員企業の社員を対象とした、効果・効率的な人材育成を目指した新たな人材育成の仕組みを作るための取り組みを行ってゆく。

令和4年度は株式会社椿本チエインの協力により、若手設計者向け機械要素部品の基礎知識習得を目的としたオンライン講習会を実施した。令和4年5月～10月(6回/6か月)工業会会員企業から95名参加。(JMC共催)

派遣元責任者講習

開催地	開催会場	開催時期	受講者数		
			会員	非会員	合計
広島	R C C文化センター	04/13	5	16	21
滋賀	草津商工会議所	04/19	1	18	19
福岡	福岡商工会議所	04/18	0	21	21
愛知	中産連ビル	05/20	3	8	11
山口	周南地域地場産業振興センター	06/08	0	25	25
兵庫	神戸クリスタルタワー	06/14	0	32	32
福岡	福岡商工会議所	06/30	0	16	16
広島	R C C文化センター	07/05	4	27	31
愛知	中産連ビル	07/08	15	6	21
滋賀	草津商工会議所	07/22	0	27	27
福岡	福岡商工会議所	08/08	0	8	8
大阪	エル・おおさか	08/23	0	19	19
愛媛	えひめ共済会館	08/25	3	21	24
香川	サン・イレブン高松	09/15	0	37	37
兵庫	神戸クリスタルタワー	10/18	0	20	20
大分	全労済ソレイユ	10/27	1	25	26
広島	R C C文化センター	12/07	0	13	13
大阪	エル・おおさか	12/13	1	10	11
岡山	オルガホール	02/08	0	27	27
合計（※ 合計の（）内は前年度実績）			33 (66)	376 (987)	409 (1053)

発行年 会報誌 No.	頁	主な記事内容
2022 No. 130	1 2 4 12 13 17 21 22	目次 通常総会開催のご案内 支部だより（関東・中部・関西・中四国・九州） 令和4年度機械設計技術者試験のご案内 P Rのページ 会員募集中 派遣元責任者講習の実施状況と今後の予定 P Rのページ J M C会員募集中 令和4年度機械設計技術者試験のご案内 機械設計技術者試験過去問題・解説 事務局よりお知らせ／編集後記
2022 No. 131	1 2 12 15 16 18 19 20 22	目次 支部だより（中部・関西・中四国） 通常総会開催のご報告 派遣元責任者講習の実施状況・今後の予定 P Rのページ J M C会員募集中 令和4年度機械設計技術者試験のご案内 読者プレゼント 算数オリンピックに挑戦 P Rのページ 会員募集中 事務局よりお知らせ 暑中お見舞い名刺交歓会 編集後記
2022 No. 132	1 2 6 10 11 12 21 22	目次 若きリーダーに訊く 株式会社ケイテック 金子 倫司氏 支部だより（関東・関西・中四国・九州） P Rのページ 会員募集中 派遣元責任者講習の実施状況・今後の予定 P Rのページ J M C会員募集中 令和4年度機械設計技術者試験のご案内 機械設計技術者試験過去問題・解説 読者プレゼント 抽選結果のご報告 編集後記
2023 No. 133	1 2 4 7 8 15 16 20 22	目次 年頭所感 経済産業省製造産業局産業機械課長 安田 篤 一般社団法人日本機械設計工業会会長 森 彰 若きリーダーに訊く 株式会社メカニック社 猪上 将氏 P Rのページ 会員募集中 支部だより（関東・中部・関西・中四国） 派遣元責任者講習の実施状況と今後の予定 P Rのページ J M C会員募集中 令和5年度機械設計技術者試験のご案内 機械設計技術者試験過去問題・解説 新春名刺交歓会 事務局よりお知らせ／編集後記

3. 本 部 関 係

3-1. 総 会

◎ 令和4年度 通常総会

日 時 : 令和4年6月3日(木)
総 会 : 午後3:00～午後4:00
場 所 : ザ・プリンス京都宝ヶ池ホテル
京都府京都市左京区宝ヶ池
TEL 075-712-1111

(1) 開会の辞

(2) 議 事 :

第1号議案 令和3年度事業報告書(案)
第2号議案 令和3年度収支決算書(案)
第3号議案 令和4年度事業計画書(案)
第4号議案 令和4年度収支予算書(案)
第5号議案 専務理事選任(案)

(3) 閉会の辞

3-2. 幹 部 会・理 事 会

(1) 幹部会 開催なし

(2) 第154回 理事会

日 時 : 令和4年5月10日(火) 13:30~15:30
場 所 : 新大阪丸ビル新館 6階609号室
議 題 : 1) 令和4年度通常総会報告書(案)について
2) 理事(専務)専任件(案)について
3) 機械設計技術者試験委員選任(案)について
4) その他

第155回 理事会

日 時 : 令和4年9月15日(木) 13:30~15:30
場 所 : 名古屋都市センター
愛知県名古屋市中村区金山1-1-1
議 題 : 1) 令和5年度 理事会戦に向けた広報車推薦について
2) その他

第156回 理事会(書面)

日 時 : 令和4年10月26日(水)
議 題 : 1) 三和テック九州株式会社賛助会員入会可否について

第157回 理事会

日 時 : 令和5年2月17日(金) 10:00~12:00
場 所 : NATULUCK 茅場町新館 2F会議室
議 題 : 1) 令和5年度派遣元事業計画について
2) 例話5年度事業計画・収支予算(案)について
3) その他

3-3. 三 役 会 議

令和4年度 第1回三役会議

日 時 : 令和5年1月18日(水) 11:00~12:30
場 所 : リモート(Zoom)
議 題 : 1) 派遣元責任者講習について
2) 次年度勤務体系、人事について

4. 支 部 関 係

支 部 名	事 業 名 称	開 催 時 期
関 東	運営委員会（年3回） 懇親暑気払い 支部新年会 支部ゴルフ大会（年1回） その他	通年 新型コロナウイルスのため中止 令和5年1月 令和4年11月
中 部	運営委員会（年4回） ボウリング大会 経営者懇親会（支部新年会） 幹部社員研修会 その他	通年 令和5年1月 " 令和5年2月オンライン研修会
関 西	運営委員会（年4回） ゴルフ大会（年2回） 新年互例会 ボウリング大会 その他（会員懇親会）	通年 令和4年10月/令和5年3月 令和5年1月 新型コロナウイルスのため中止 令和4年8月
中・四国	運営委員会（年4回） 会員懇親会（年4回予定） 機械設計技術者試験対策講習会 機械設計・製図基礎講座	通年（広島、岡山各2回） 運営委員会に付随して実施 令和4年8、9月 令和4年4月
九 州	運営委員会（年3回） 試験普及活動（沖縄） ボウリング大会 その他	通年 新型コロナウイルスのため中止 "

5. 一般社団法人 日本機械設計工業会理事・監事・顧問名簿

理 事	(会 長)	森 彰	興南設計(株)
理 事	(副 会 長)	齋田 善弘	(株)中央エンジニアリング
理 事	(副 会 長)	谷野 友孝	(株)カンセツ
理 事	(専務理事)	遠藤 祐二	(一社)日本機械設計工業会
理 事	(常任理事)	山崎 輔	三共技研工業(株)
理 事	(常任理事)	平手 久徳	(株)ヒラテ技研
理 事	(常任理事)	西澤 俊光	エース設計産業(株)
理 事	(常任理事)	松尾 達憲	(株)メイプルソフト
理 事	(常任理事)	布住 秀明	萩原設計工業(株)
理 事		石黒 清隆	S K C (株)
理 事		平田 栄子	(株)アビリカ
理 事		松野 敏和	(株)松愛サービスエンジニアリング
理 事		猪上 澄男	(株)メカニック社
理 事		田口 勝也	(株)タグトータル
理 事		村上 正一	(株)タマディック
理 事		柳田 雅史	(株)中央図研
理 事		渡邊 一仁	(株)エヌ・イー・ジー
理 事		清水 俊純	(株)清水設計事務所
理 事		高橋 宏	サンエスエンジニアリング(株)
理 事		武内 弘光	近鉄エンジニアリング(株)
理 事		高下 朋彦	(有)日本プラント設計
理 事		佐藤 良計	(株)バグ
理 事		藤本 昌司	北九州設計工業(株)
監 事		竹田 健司	竹田設計工業(株)
監 事		手計 延雄	(株)キンセイ産業顧問

6. 部会・委員会名簿

機械設計技術者認定委員会

委員長 谷野 友孝 (一社)日本機械設計工業会副会長

① 実施部会

	氏名	
委員長	谷野 友孝	(一社)日本機械設計工業会副会長
委員	朝比奈奎一	東京都立産業技術高等専門学校名誉教授
委員	田中 仁	元(株)カンセツ顧問

② 出題委員会

	氏名	
委員長	朝比奈奎一	東京都立産業技術高等専門学校名誉教授
副委員長	田中 仁	元(株)カンセツ顧問
委員	川岸 正武	東京設計管理研究会幹事
委員	池田 茂	東京都立産業技術高等専門学校名誉教授
委員	浦田 哲哉	工学院大学教員
委員	仁平 宣弘	仁平技術士事務所所長
委員	中西 佑二	東京都立産業技術高等専門学校名誉教授
委員	西村 惟之	東京都立産業技術高等専門学校名誉教授
委員	平野 利幸	法政大学理工学部機械工学科教授
委員	江原 仁	(特非)環境カウンセラー全国連合会常務理事
委員	石塚 禎	(株)アビリカ